

落札者となるべき者が2者以上となった場合の落札決定【郵便入札】

【手順①】 入札参加者が、応札時に3桁の「くじ番号」を入札書へ記入する。

記入がなければ、000とする。

【手順②】 くじ対象者（落札候補者）のくじ番号を合計する。

【手順③】 くじ対象者（落札候補者）を入札書提出順に並べます。（0番から順に番号を振ります。）

⇒ 天理郵便局受領日による。

同日の場合は、発送郵便局の引受け日時による。（簡易書留追跡サービスで確認）

さらに同日時の場合は、「書留郵便追跡サービス」のコード番号が若いもの順とする。

【手順④】 【手順②】の合計値をくじ対象者（落札候補者）の数で割ります。

このときの余りが「落札番号」です。

【手順⑤】 「落札番号」と手順③で振られた番号（入札書提出順）が一致した業者が落札となります。

【例】

	業者名	順位	金額	備考	くじ番号	応札日時		応札順序 (0番から)	くじ結果
						天理郵便局 受領日	発送郵便局 引受け日時		
1	A社	1	5,000,000		111	7月21日		0	
2	B社	—	—	無効	—				
3	C社	1	5,000,000		738	7月24日	7月20日14:22	3	落札
4	D社	1	5,000,000		000	7月24日	7月19日10:05	2	
5	E社	—	—	辞退	—				
6	F社	5	6,000,000		—				
7	G社	—	—	失格	—				
8	H社	1	5,000,000		334	7月22日		1	
くじ番号合計					1183		くじ該当業者数	4	
くじ番号合計 ÷ 抽選業者数 =					295	余り 3			

(1183) (4)

